

豊見城市保栄茂「保栄茂自治会」

集落
部門

伝統文化と農業を支えるふるさとづくり (平成21年度認定)



保栄茂地区は、豊見城市、糸満市との行政境界に位置し、御嶽拝所が30以上ある伝統文化・伝統行事が色濃く残る集落である。

戦前より農業が盛んな地域であり、補助事業の導入によりキビ作から高付加価値農業の転換が図られたことで、野菜、花卉、果樹等の各生産組合が相次いで設立され、農業所得向上を目指す生産体制が実現し、認定農業者の数も増加している。

旧暦の8月15日、16日には、300年以上の歴史を誇る伝統行事「ハチグッチ・ジュウグヤー(一五夜)・ジュウルクヤー(十六夜)」が行われ、奉納舞踊・演舞やエイサー等が披露される。特に卯年と酉年には、沖縄随一といわれる「巻チ棒」に集落外在住出身者も参加して大変な盛り上がりを見せ、集落結束の高さが感じられる。

その他一年を通じて、自治会による集落内や市道等の草刈り作業や花木の植樹・維持管理など美化活動が行なわれており、多くの区民が積極的に参加し集落景観の維持に大きく貢献するなど、伝統文化と農業を支えるふるさとづくりに取り組んでいる。

